令和９年度　事業計画書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

助成事業細目	スポーツ活動推進事業
助成対象者名	一般財団法人〇〇〇〇協会
事業名	助成対象者が事業を実施する際に使う事業名を記入。
優先順位	1 位／　　2 件中

・単なる「スポーツ団体スポーツ活動助成」「スポーツ大会」「スポーツ教室」のような事業名ではなく、具体的な事業の内容が判断できる事業名を記入すること。

目的及び期待される効果

該当項目にて「〇」を選択して、その理由を記入する。
（複数選択可）
「〇」を選択した場合には、具体的な理由・根拠を記入する。

	事業の特徴	左記を選択した理由
〇	高齢者のスポーツ活動の支援	
〇	障がい者のスポーツ活動の支援	
	ジュニアの育成・子どもの体力向上	
	参加者の健康増進	
	女性のスポーツ参加支援（育児サポート等）	
〇	競技力水準の向上	
	地域のスポーツ環境の整備	
〇	障がいのある人とない人が共に参加	

事業の種類	② 新規会員獲得を目的とした体験会等の開催、広報媒体の作成及び提供

・C17セルで「①」～「③」を選択すると事業内容が右のセルに表示されるため、適切なものを選択すること。
①：スポーツ情報の提供
②：新規会員獲得を目的とした体験会等の開催、広報媒体の作成及び提供
③：その他（スポーツ教室、スポーツ大会等の開催やスポーツ指導者、審判の養成・活用）

・C17セルで選択した「事業の種類」に応じて
「公共性」に係る回答欄が有効化されるため、
どのような点で当該事業の公共性が見込まれるか、プルダウン内の選択肢から回答すること。

公共性

①提供方法の公共性について（スポーツ情報の提供を主目的とした事業）	
②参加者の募集方法及び提供方法の公共性について（新規会員獲得を主目的とした事業）	事業のために広く地域から参加者を募集し、希望者は誰でも参加できる。
③参加者の募集範囲（上記以外の内容を主目的とする事業）	

事業がスポーツのどの側面に適したものか

該当項目にて「〇」を選択して、その具体例を記入する。
（複数選択可）
「〇」を選択した場合には、具体例を記入する。
例）「する」事業
→マラソン大会を開催する事業

	側面	事業における具体例
〇	する	
〇	みる	
	ささえる	
〇	集まる	
	つながる	

具体的な事業の内容（種目・期間・場所・対象者等）

期間	令和9年4月1日　～　令和9年9月1日　2日間
主催者	一般財団法人〇〇〇〇協会（開催要項の主催者を記載すること） ※助成対象者が主催又は共催者となっていない事業は、助成の対象となりません。
開催場所	××市陸上競技場
事業の目的	地域において、広く参加者を募集し、スポーツの普及や競技技術の向上のために教室・大会を開催する事業
事業の内容	それぞれの実施プログラムごとに、実施期間・回数頻度、参加対象者、事業概要（特色のある事業を実施する場合はその特色についても）を具体的に記入する。

開催日数を記入する。
例）4月（1日間）及び9月（1日間）に行われる教室事業の場合、2日と記入する。

事業における参加予定人数	総参加人数（見込）	1,800 人
事業の側面別参加予定人数 スポーツの「する」「みる」「ささえる」「集まる」「つながる」という多様な側面のいずれに該当するか	「する」人の人数	1000 人
	「みる」・「集まる」・「つながる」人の人数	500 人
	「ささえる」人の人数	300 人

総参加人数（見込）は、「する」「みる」「ささえる」「集まる」「つながる」に入力された人数に応じて自動で計算されます。
（該当する人数がいない場合、未記入でも可）

（参加者の属性別内訳）	うち地域住民の参加人数（開催地に住む方）	100 人	割合	5.56%
	うち障がい者の人数	100 人	割合	5.56%

（参加者の世代別内訳）

性別＼世代	①0～19歳	②20～39歳	③40～59歳	④60歳～	合計
男性	300	200	200	200	900
女性	300	200	200	200	900
計	600	400	400	400	1800

合計が、E32セルの総参加人数（見込）と一致するように記載すること。

第三者

助成対象者が自ら事業経費を執行せず、実行委員会等第三者への委託金等を支出し、事業を実施するか。 ※業者に請負わせるものは、委任には該当しません。	はい
＜委任先の組織について＞　※「はい」の場合には以下を記入すること	

令和９年度　事業計画書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

への委任の有無	実行委員会等委任先の組織名称	××市〇〇協会	
	実行委員会等委任先への支出形態	その他　その他の場合は（）に記載ください。（　　）	
	※委任先への支出が、助成対象者の経理科目上、委託金に限らず負担金、交付金、補助金等であったとしても、経費内訳表（収支予算書）への計上は「委託費」科目としてください（会計処理の手引44ページ「⑦委託費（事務委任）」に記載されている手順で実施する必要があります）。 ※委任先の収支予算書を提出してください。		
事業実施後に、参加者等に対する満足度調査を行うか		行う	
満足度調査を行う場合の方法		（例）当日参加者アンケートを実施する。	
くじ助成金以外の収入の増加に向けた取り組みを行うか		行う	
くじ助成金以外の収入の増加に向けた取り組みの具体的な内容		（例）前年度より参加者定員を増加させ、参加料収入を増やす。 （例）前年度より協賛金等の収入を増加させる。	
事業予算の確保状況		確保済	
事業規模	総予算規模	3,000,000 円	
	助成金申請予定額	2,000,000 円	66.67%
	助成金以外の事業収入	500,000 円	16.67%
	団体の自己負担額	500,000 円	16.67%
KPI指標	KPI指標のカテゴリ	参加者・集客	
	KPI指標名	KPI指標の対象となる名称を記入。	
	KPI指標の測定方法・算出根拠	測定方法や算出根拠の内容を記入。	
	設定したKPIの現状値	〇〇	
	設定したKPIの1年後の目標値	〇〇	
備考		補足事項を記入。	

令和９年度　収支予算書

団体名	公益財団法人日本〇〇協会
助成対象事業	スポーツ活動推進
事業名	〇〇スポーツ教室開催

（収入）

色付けされている部分のみ入力してください。

（単位：円）

科目	金額	内容
くじ助成金収入	1,600,000	助成割合：4/5
協賛金収入	0	
入場料収入	0	
参加料収入	150,000	@300円×500人
補助金・委託金等収入	0	
その他収入	0	
自己負担金	776,000	令和〇年度予算
合計	2,526,000	

くじ助成金の額は、「助成対象経費の限度額　オレンジ色のセル（H37の金額）」×助成割合（千円未満切捨て）
（※助成割合については内容欄に表示された割合を参照）
又は支出の合計額から助成金以外の収入を差し引いた金額のいずれか低い額を記入してください。

事業計画書や開催要項に記載されている人数や参加チーム数等と整合性が取れるように記入してください。

収入の合計額と、支出の合計額は同額となります。
※不一致の場合は、合計額欄が赤色になります。

（支出）

（単位：円）

科目	事業に要する経費	助成対象経費	助成対象外経費
諸謝金	520,000	520,000	0
賃金	0	0	0
国内旅費	210,000	210,000	0
国外旅費	0	0	0
借料及び損料	300,000	300,000	0
消耗品費	150,000	50,000	100,000
備品費	55,000	55,000	0
印刷製本費	330,000	330,000	
通信運搬費		0	
委託費		100,000	
会議費	0	0	0
雑役務費	811,000	811,000	0
補助金・交付金	0	0	0
その他	50,000	50,000	0
合計	2,526,000	2,426,000	100,000
		2,000,000	

事業の一部を第三者へ委託する場合には、【収支予算書_委任先用】も提出してください。

支出の欄には入力しないでください。
（「経費内訳」シートに入力すると自動的に反映されます。）
※オレンジの欄（H37）のみ入力してください。

事業に要する経費は、助成対象経費と助成対象外経費の合計となります。

助成対象経費の限度額

（注）
- 助成対象経費の合計額が実施要領に定める助成対象経費の限度額を超える場合はその限度額を、また、超えない場合は助成対象経費の合計額をオレンジ色のセル（H37）に記入すること。
- くじ助成金の計（黄色のセル：G10）は、オレンジ色のセル（H37）に記載した合計額に申請事業の助成割合を乗じて得た額（千円未満切捨て）を記載すること。
  ただし、上記で算出したくじ助成金の額を含めた収入総額が支出総額を上回る場合は、その差額を減じて得た額をくじ助成金の計（黄色のセル：G10）に記載すること。

経　費　内　訳　表

団　体　名：公益財団法人日本〇〇協会

助成対象事業：スポーツ活動推進

事　業　名：〇〇スポーツ教室開催

●記入例のように、「科目」、「内容」、「単価（税込）」、「単位」を入力してください。
（こちらに入力した内容が「収支予算書」上に反映されます。）

●薄オレンジ色のセルは、リストから該当する項目を選択してください。

●入力スペースが足りなくなった際は、「行」の高さを拡大して対応してください。（文字の大きさを小さくしないでください。）

●入力行が足りなくなった場合には、必要に応じて「No.200」（211行目）以降の列の非表示を解除してください。

助成対象経費として支出を予定している経費の内訳を記入してください。

No	科目	内容	事業に要する経費の合計 (a) + (b)	助成対象経費										助成対象外経費										備考
				単価	×	単位①	×	単位②	×	単位③	=	小計（a）		単価	×	単位①	×	単位②	×	単位③	=	小計（b）		
1	諸謝金	運営スタッフ	70,000 円	7,000 円	×	5 人	×	2 日	×		=	70,000 円		円	×		×		×		=	0 円		
2	諸謝金	スポーツ指導者	450,000 円	15,000 円	×	30 人	×		×		=	450,000 円		円	×		×		×		=	0 円		
3	国内旅費	交通費	50,000 円	5,000 円	×	10 人	×		×		=	50,000 円		円	×		×		×		=	0 円		
4	国内旅費	宿泊費	150,000 円	15,000 円	×	10 人	×		×		=	150,000 円		円	×		×		×		=	0 円		
5	国内旅費	旅費雑費	10,000 円	1,000 円	×	10 人	×		×		=	10,000 円		円	×		×		×		=	0 円		
6	借料及び損料	陸上競技場	300,000 円	300,000 円	×	1 日	×		×		=	300,000 円		円	×		×		×		=	0 円		
7	備品費	ミニハードル	55,000 円	1,100 円	×	50 個	×		×		=	55,000 円		円	×		×		×		=	0 円		
8	印刷製本費	チラシ	330,000 円	330 円	×	1,000 部	×		×		=	330,000 円		円	×		×		×		=	0 円		
9	委託費	実行委員会への委託費	100,000 円	100,000 円	×		×		×		=	100,000 円		円	×		×		×		=	0 円		
10	雑役務費	会場設営・警備一式	800,000 円	800,000 円	×	1 式	×		×		=	800,000 円		円	×		×		×		=	0 円		
11	その他	保険料	50,000 円	50,000 円	×		×		×		=	50,000 円		円	×		×		×		=	0 円		
12	消耗品費	参加者飲み物	50,000 円	100 円	×	500 本	×		×		=	50,000 円		円	×		×		×		=	0 円		
13	雑役務費	銀行振込手数料	11,000 円	220 円	×	50 回	×		×		=	11,000 円		円	×		×		×		=	0 円		
14		体育館	100,000 円	50,000 円	×	2 日	×		×		=	100,000 円		円	×		×		×		=	0 円		
15	消耗品	ルコール飲料	100,000 円	円	×		×		×		=	0 円		10,000 円	×	10 本	×		×		=	100,000 円		
16			0 円	円	×		×		×		=	0 円		円	×		×		×		=	0 円		
17			0 円	円	×		×		×		=	0 円		円	×		×		×		=	0 円		
合計			2,626,000 円									2,526,000 円										100,000 円		

金額が入力されているにも関わらず、科目の選択漏れがある場合はセルが赤色になります。リストから該当する科目を選択してください。